



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天野 常雄
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 常務執行役員 経理部担当 (氏名) 野元 敏博 (TEL) 092 (771) 2171
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2015年3月期第1四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,247	△20.2	△169	—	△217	—	△163	—
26年3月期第1四半期	20,371	△7.9	△11	—	142	△84.6	97	△83.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 154百万円(△92.8%) 26年3月期第1四半期 2,148百万円(12.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△1.18	—
26年3月期第1四半期	0.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	57,289	32,408	56.6
26年3月期	59,812	32,807	54.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 32,402百万円 26年3月期 32,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	4.00	4.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	△19.1	△600	—	△400	—	△400	—	△2.88
通期	65,000	△15.9	△200	—	200	△92.1	100	△93.5	0.72

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	138,677,572株	26年3月期	138,677,572株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	28,410株	26年3月期	28,340株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	138,649,197株	26年3月期1Q	138,649,790株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①燃料（石炭販売）	16,638	12,037	△4,601
	②燃料（石炭生産）	3,170	3,140	△30
	③再生エネルギー	33	68	35
	④飲食用資材	—	790	790
	⑤施設運営受託	1,388	1,321	△67
	⑥不動産	144	101	△42
	⑦港湾	130	141	11
	⑧その他	1,070	379	△690
	調整額	△2,203	△1,734	469
合計		20,371	16,247	△4,124
営業利益 又は 損失 (△)	①燃料（石炭販売）	97	93	△4
	②燃料（石炭生産）	283	△34	△317
	③再生エネルギー	16	37	20
	④飲食用資材	—	40	40
	⑤施設運営受託	△66	△45	20
	⑥不動産	50	33	△17
	⑦港湾	7	25	18
	⑧その他	△40	△29	11
	調整額	△359	△288	70
合計		△11	△169	△158
営業外収益		206	123	△82
営業外費用		52	172	119
経常利益又は損失（△）		142	△217	△360
特別利益		134	177	43
特別損失		124	142	18
税金等調整前四半期純利益 又は純損失（△）		152	△182	△335
法人税等合計		53	△20	△74
少数株主損益調整前四半期純利益 又は純損失（△）		98	△162	△260
少数株主利益		0	1	0
四半期純利益又は純損失（△）		97	△163	△261

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、主力の燃料事業において世界の石炭需給の緩和による石炭価格の下落及び販売数量の減少などにより、売上高は162億47百万円と前年同期比41億24百万円（20.2%）の減収となり、1億69百万円の営業損失（前年同期は11百万円の営業損失）となりました。

また、営業外費用に為替差損1億21百万円を計上したことなどにより2億17百万円の経常損失（前年同期は1億42百万円の経常利益）となり、四半期純損失は1億63百万円（前年同期は97百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引消去前の金額によっております。

(報告セグメントの区分方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、事業構造の変化と各事業の成長にあわせて報告セグメントの区分を変更しております。従来「その他」に含めていた太陽光発電事業を「再生エネルギー事業」として記載するとともに、従来記載していた「建機材事業」及び「リサイクル・合金鉄事業」を「その他」に含めております。

また、当第1四半期連結会計期間において、量的な重要性が増したため、従来「その他」に含めていた「港湾事業」を報告セグメントとして記載しております。

(事業セグメントの利益又は損失の算定方法の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、事業構造の変化と各事業の成長にあわせて各事業セグメントの業績をより精緻に把握、管理するため、本社一般管理費の配分方法の見直しを行い、従来、各事業セグメントに配分していた当社管理部門に係る一般管理費を全社費用として調整額に含めることとしております。

また、従来、各事業セグメントにおいて、営業損益をセグメント損益としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、営業損益に持分法による投資損益を加減した金額をセグメント損益とする方法に変更しております。セグメント損益は、調整額にて持分法による投資損益を控除し、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

セグメントの業績における前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の区分方法及び算定方法により組み替えて比較しております。

①燃料（石炭販売）事業

売上高は、石炭価格の下落及び販売数量の減少により120億37百万円と前年同期比46億1百万円（27.7%）の減収となり、セグメント利益は93百万円と前年同期比4百万円（4.6%）の減益となりました。

②燃料（石炭生産）事業

売上高は、販売数量の増加及び前年同期と比べ石炭代金決済レート（US\$/A\$）の豪ドル安による増収要因があったものの、石炭価格の下落により31億40百万円と前年同期比30百万円（0.9%）の減収となりました。利益面におきましては、石炭価格の下落及び操業コストの増加に加え、持分法投資利益が減少したことにより、34百万円のセグメント損失（前年同期は2億83百万円のセグメント利益）となりました。

③再生エネルギー事業

売上高は、「メガソーラーつやざきNo. 1 発電所」に加え、平成25年8月より同No. 2 発電所が新たに稼働したことに伴い68百万円と前年同期比35百万円（104.3%）の増収となり、セグメント利益は37百万円と前年同期比20百万円（120.7%）の増益となりました。

④飲食用資材事業

本事業は、日本ストロー(株)を前連結会計年度末において連結子会社としたことに伴い、新たに加わった事業であり、同社は主力事業である飲料用の伸縮ストローの製造・販売及び食品容器・包装資材等の輸入販売事業を行っております。

売上高は7億90百万円となり、セグメント利益はのれん償却費22百万円の計上などにより40百万円となりました。

なお、前連結会計年度末において連結の範囲に含めているため、前第1四半期連結累計期間との比較情報の記載は行っておりません。

⑤施設運営受託事業

売上高は、13億21百万円と前年同期比67百万円（4.8%）の減収となり、のれん償却費33百万円の計上などにより45百万円のセグメント損失（前年同期は66百万円のセグメント損失）となりました。

⑥不動産事業

売上高は、前連結会計年度に賃貸マンション等6物件を売却したことなどにより1億1百万円と前年同期比42百万円（29.6%）の減収となり、セグメント利益は33百万円と前年同期比17百万円（34.2%）の減益となりました。

⑦港湾事業

売上高は、1億41百万円と前年同期比11百万円(8.6%)の増収となり、セグメント利益は25百万円と前年同期比18百万円(251.1%)の増益となりました。

⑧その他(介護事業、海外派遣研修事業等)

売上高は、前連結会計年度にスーパーマーケット事業を事業譲渡したことなどにより3億79百万円と前年同期比6億90百万円(64.5%)の減収となり、29百万円のセグメント損失(前年同期は40百万円のセグメント損失)となりました。

なお、介護事業においては平成26年1月にMMライフサポート(株)を設立し、サービス付高齢者向け住宅の運営と通所介護や訪問介護など、介護サービス提供に向け事業準備を進めております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

		前連結会計年度	当第1四半期 連結累計期間	増減額
資産	流動資産	23,299	21,176	△2,123
	(内、現金及び預金)	(14,362)	(13,820)	(△541)
	固定資産	36,513	36,113	△399
	合計	59,812	57,289	△2,523
負債	流動負債	12,585	9,053	△3,531
	固定負債	14,419	15,828	1,408
	合計	27,005	24,881	△2,123
(内、借入金(社債含む))		(13,573)	(13,116)	(△456)
純資産合計		32,807	32,408	△399
負債・純資産合計		59,812	57,289	△2,523

①資産

資産合計は572億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億23百万円(4.2%)の減少となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少などによる流動資産の減少21億23百万円(9.1%)、並びに無形固定資産の減少などによる固定資産の減少3億99百万円(1.1%)によるものであります。

②負債

負債合計は248億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億23百万円(7.9%)の減少となりました。主な要因は、長期借入金の増加などによる固定負債の増加14億8百万円(9.8%)があったものの、買掛金及び短期借入金の減少などによる流動負債の減少35億31百万円(28.1%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は324億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億99百万円(1.2%)の減少となりました。主な要因は、繰延ヘッジ損益及び為替換算調整勘定の増加などによるその他包括利益累計額の増加3億16百万円(9.4%)があったものの、四半期純損失の計上1億63百万円及び配当金の支払い5億54百万円などによる株主資本の減少7億18百万円(2.4%)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月2日に公表しました業績予想数値に変更はございません。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,362	13,820
受取手形及び売掛金	6,203	3,802
商品及び製品	976	1,269
仕掛品	193	182
原材料及び貯蔵品	324	352
その他	1,239	1,749
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,299	21,176
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,662	9,415
土地	12,348	12,350
その他(純額)	4,377	4,527
有形固定資産合計	26,388	26,293
無形固定資産		
のれん	3,713	3,616
その他	2,931	2,840
無形固定資産合計	6,645	6,457
投資その他の資産		
投資有価証券	3,086	2,956
その他	616	628
貸倒引当金	△223	△222
投資その他の資産合計	3,479	3,361
固定資産合計	36,513	36,113
資産合計	59,812	57,289
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,031	2,271
短期借入金	5,703	3,750
未払法人税等	163	81
賞与引当金	117	186
その他	3,569	2,763
流動負債合計	12,585	9,053
固定負債		
社債	157	137
長期借入金	7,637	9,154
退職給付に係る負債	511	476
資産除去債務	2,191	2,231
その他	3,922	3,829
固定負債合計	14,419	15,828
負債合計	27,005	24,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	14,635	13,917
自己株式	△4	△5
株主資本合計	29,422	28,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	516	460
繰延ヘッジ損益	△347	△131
土地再評価差額金	865	865
為替換算調整勘定	2,347	2,504
その他の包括利益累計額合計	3,382	3,698
少数株主持分	3	5
純資産合計	32,807	32,408
負債純資産合計	59,812	57,289

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	20,371	16,247
売上原価	19,514	15,520
売上総利益	857	726
販売費及び一般管理費		
人件費	429	409
福利厚生費	68	71
減価償却費	33	21
業務委託費	20	19
その他	316	374
販売費及び一般管理費合計	868	895
営業損失(△)	△11	△169
営業外収益		
受取利息	56	55
受取配当金	15	15
持分法による投資利益	54	16
為替差益	3	—
その他	75	35
営業外収益合計	206	123
営業外費用		
支払利息	35	45
為替差損	—	121
その他	17	5
営業外費用合計	52	172
経常利益又は経常損失(△)	142	△217
特別利益		
固定資産売却益	—	6
投資有価証券売却益	—	37
補助金収入	134	134
特別利益合計	134	177
特別損失		
固定資産売却損	—	18
固定資産圧縮損	124	124
特別損失合計	124	142
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	152	△182
法人税、住民税及び事業税	97	99
法人税等調整額	△43	△120
法人税等合計	53	△20
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	98	△162
少数株主利益	0	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	97	△163

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	98	△162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	△56
繰延ヘッジ損益	45	215
土地再評価差額金	△0	—
為替換算調整勘定	2,054	157
その他の包括利益合計	2,049	316
四半期包括利益	2,148	154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,147	152
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。